

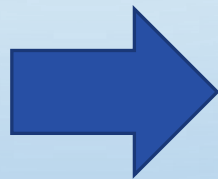
セレック

しらみず歯科

二次カリエスのリスク(銀歯)



二次カリエスのリスク(銀歯)



従来の治療

型どりを行い歯科技工士さんが手作業で石膏模型を作り修復物を作成します
多くの作業工程により若干のずれが生じやすく、そのことによる適合の悪さでの虫歯も少なくありません

銀歯の制作工程



金属は電流を帯びるのでプラークが
付着しやすい





メタルタトゥー

メタルフリーの
訴求ポイント

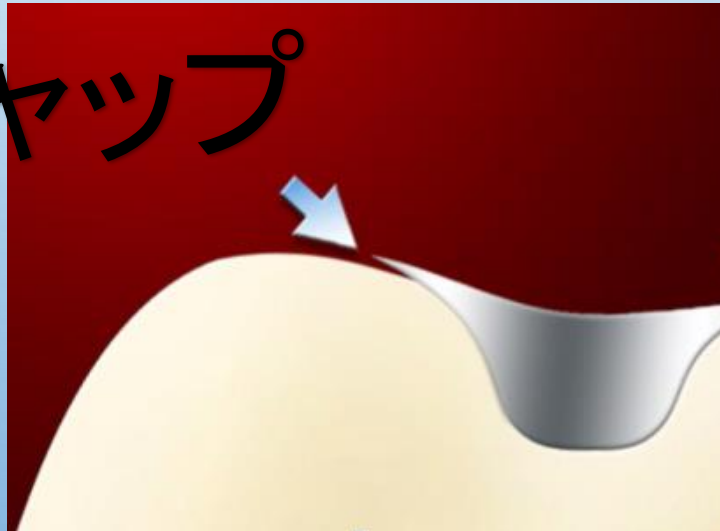
金属アレルギー



デンタルダイヤモンド社『歯科と金属アレルギー』より

掌蹠膿疱症

ギャップ



脳障害・アルツハイマーなど

掌跖膿疱症



掌跖膿疱症



吸収

金属イオン

骨

歯肉

歯肉の黒色変化



免疫応答

発疹など
アレルギー症状

アトピー性皮膚炎



臓器機能障害
(肝臓、腎臓等に蓄積)

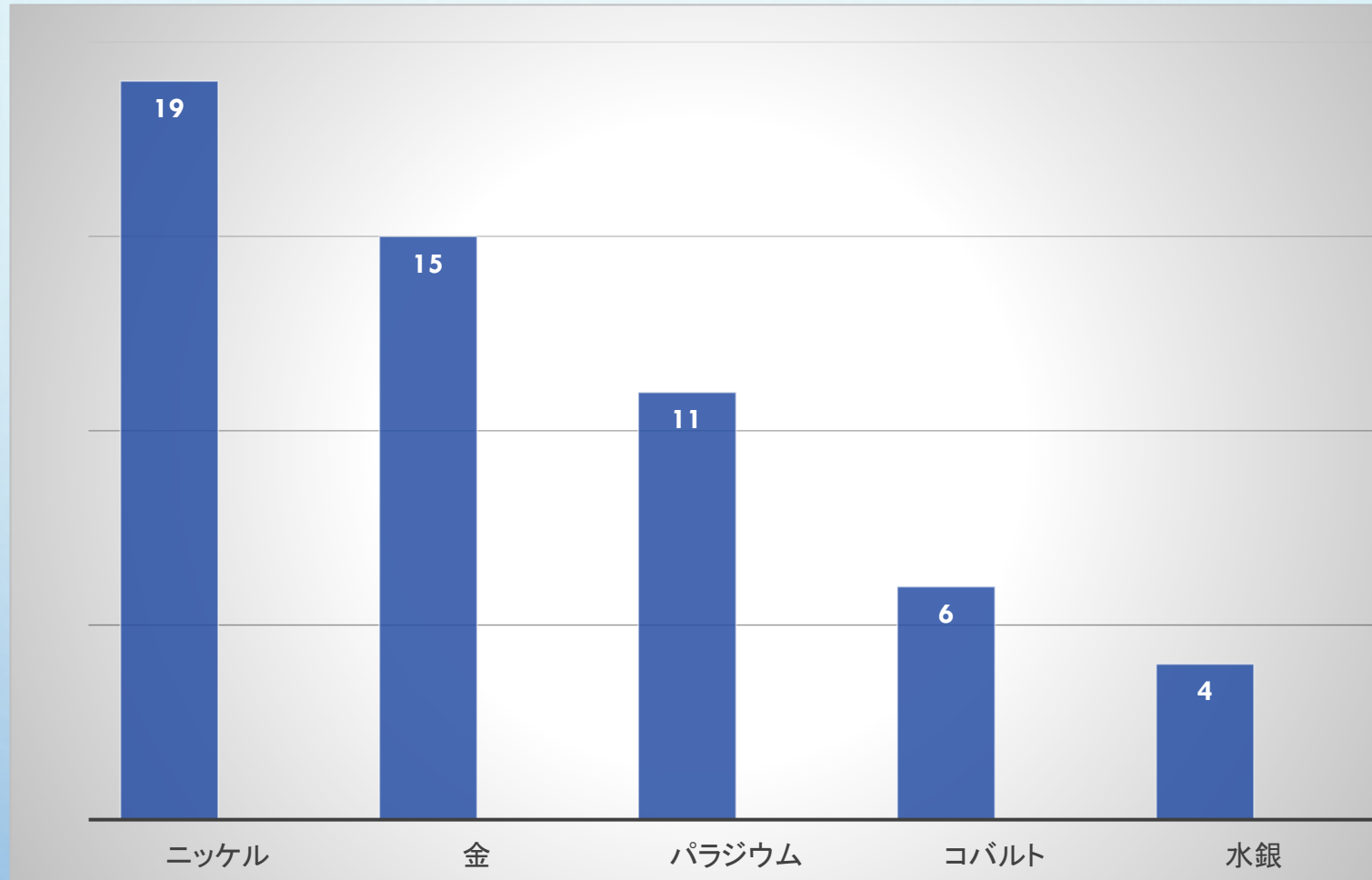
Palladium (EHC 226, 2002) - ipcs inchem

PALLADIUM. Environmental Health Criteria 226.

This report contains the collective views of an international group of experts and does not necessarily represent the decisions or the stated policy of the United Nations Environment Programme, the International Labour Organization or the World Health Organization. First draft prepared by Dr Christine Melber, Dr Detlef Keller and Dr Inge Mangelsdorf, Fraunhofer Institute for Toxicology and Aerosol Research, Hanover, Germany.



ドイツでは、保健省が歯科 業界に対して、
「幼児及び妊婦に、銅を含有するパラジウム合金と、
水銀・銀アマルガム合金を使用しない」という勧告を行なっている



2009年4月～2014年3月に金属パッチテストを実施した1296例

藤田保健衛生大学より引用

日本の保険補綴修復物の平均生存期間

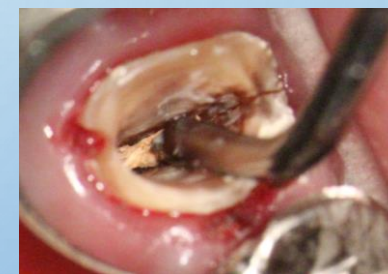
3120歯を調査	平均生存期間(年)
メタルインレー	5.4
コンポジットレジン	5.2
メタルクラウン	7.1
アマルガム	7.4
ブリッジ	8

歯の一生



抜歯
↓

→歯を失うリスクが急増



健康な歯

小さいむし歯

小さい詰め物

大きな詰め物

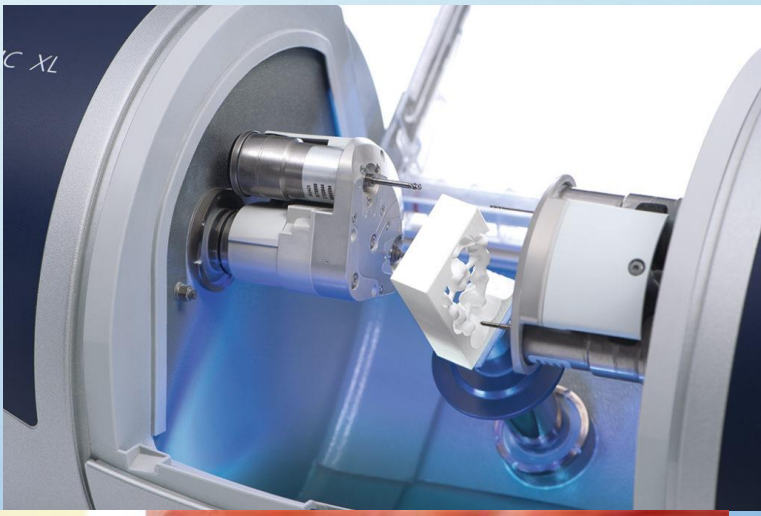
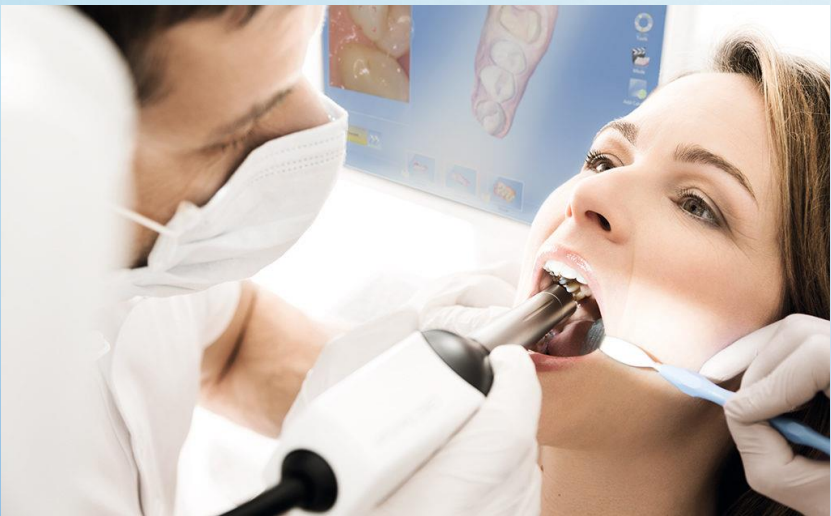
神経を抜く、被せもの

歯根のむし歯、歯が割れる

セレックとは？

3Dカメラで口腔内を撮影しコンピューターで修復物を設計しセラミックブロックを削る事により人工歯を制作することをセレック治療といいます





メリット

虫歯菌が付着しない

丈夫で長持ちする(17年間で88%の生存率)

精度の高い修復物

審美性にすぐれている

金属アレルギーのリスクがない

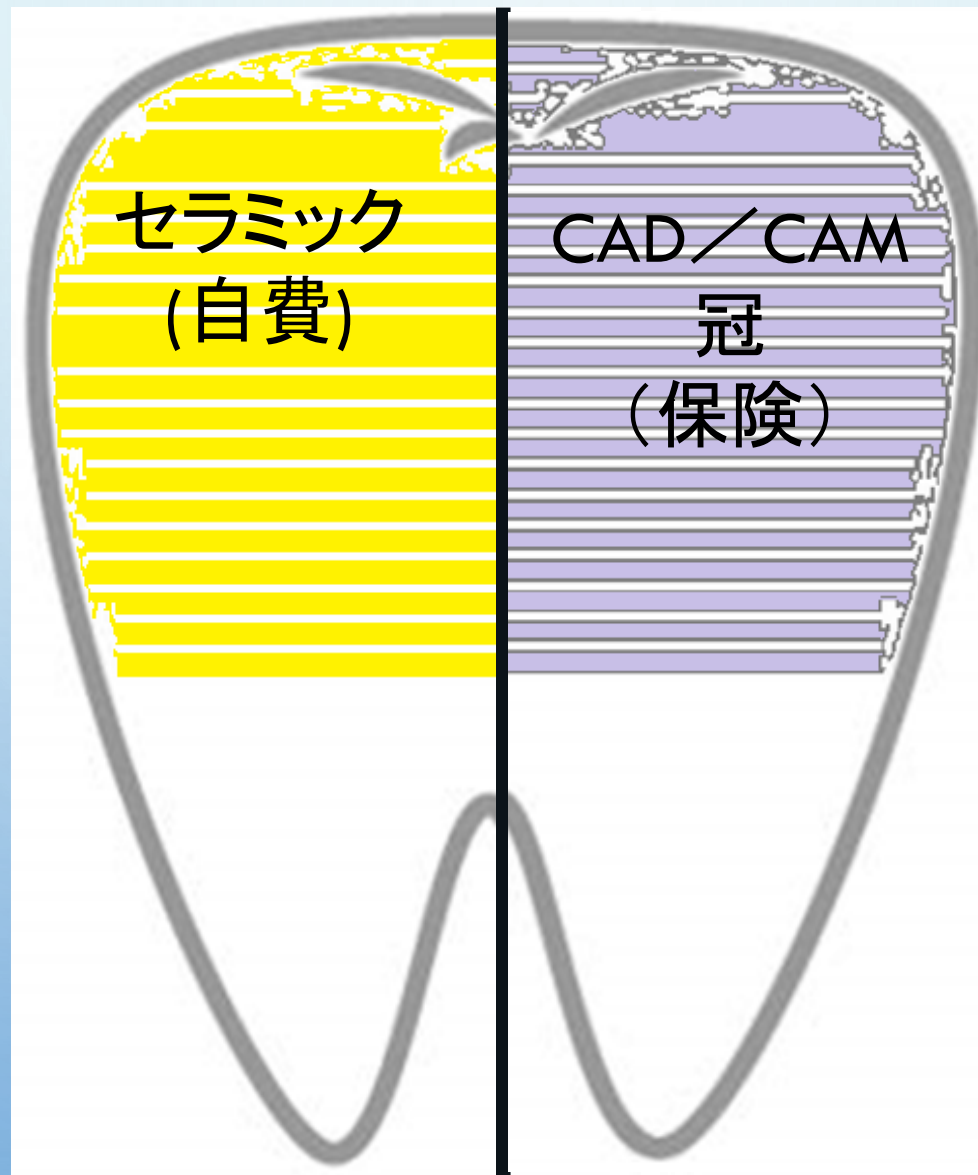
自費と保険の違い



プラーク(汚れ)が付きにくい



吸水性が低いので口臭の原因になりにくい！



プラーク(汚れ)が付きやすい



レジン(樹脂)なので吸水してしまい、口臭のもとになることも！

歯と寿命の関係

残存歯数20本以上ある人と比べて
認知症の発症リスク



1.62 倍

残存歯数10～19本

1.81 倍

残存歯数1～9本

1.63 倍

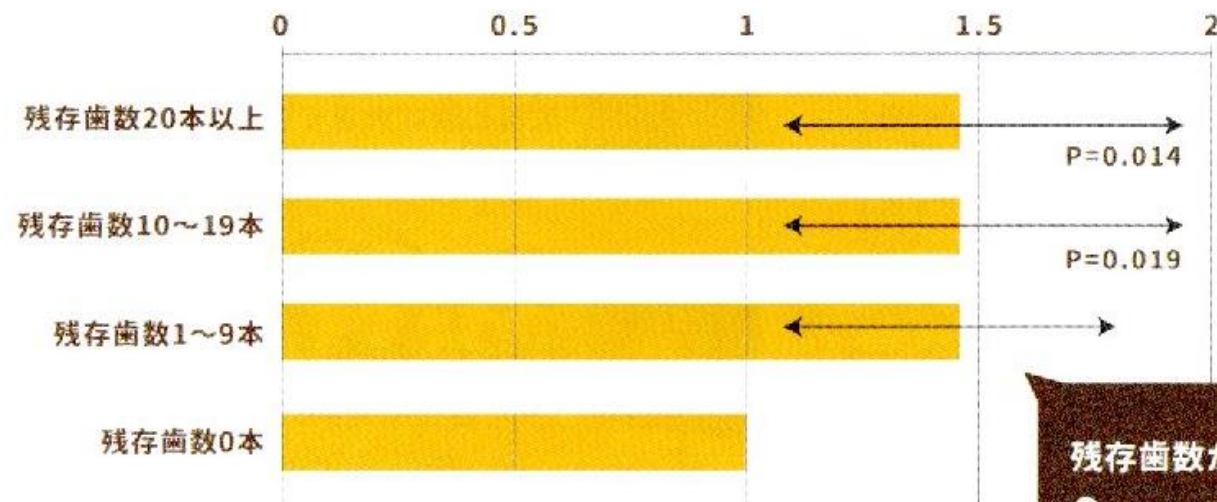
残存歯数0本

※総入れ歯含む

残存歯数0本で総入れ歯の方が1～9本よりもリスクが多少軽減することも

残存歯数と生存率

80歳から92歳までの12年間をコホート研究にて分析。

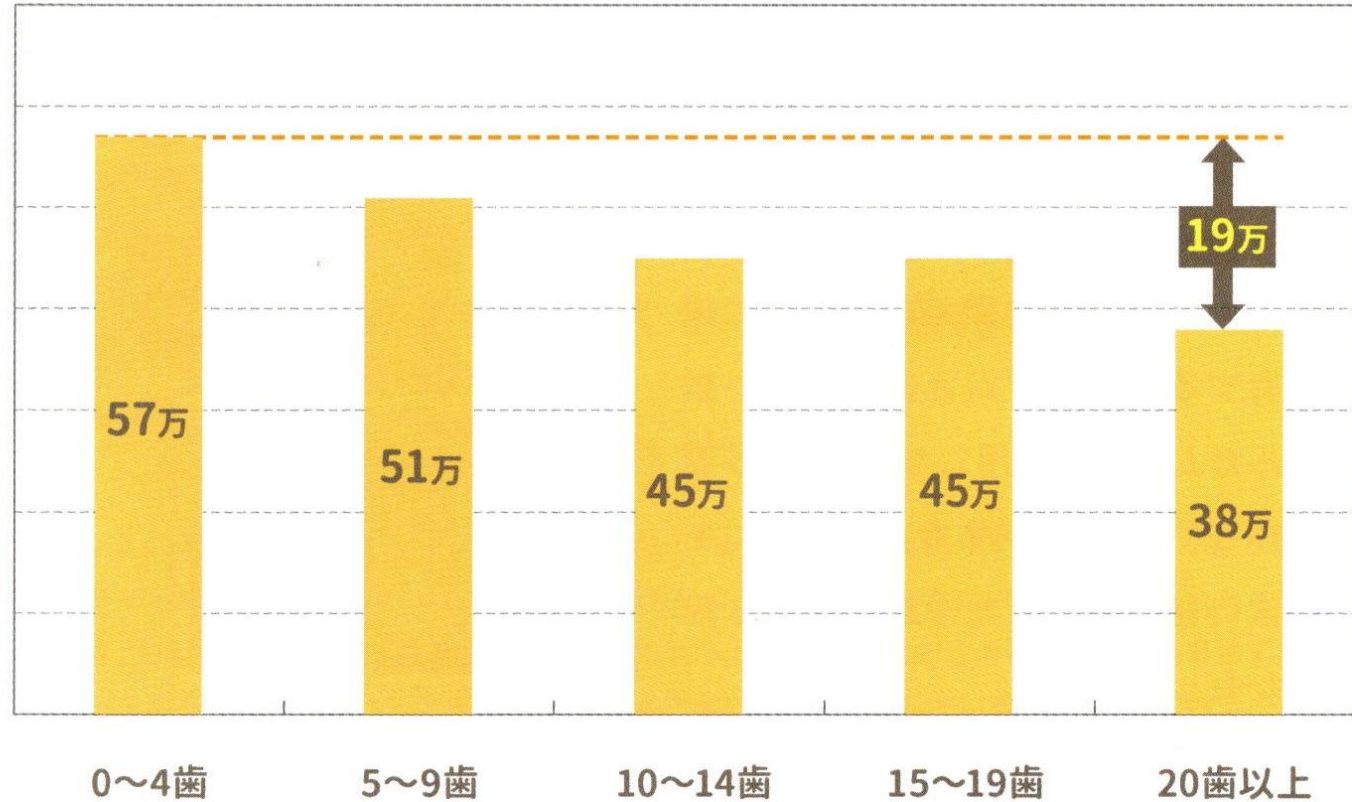


残存歯数が20本以上に比べて
0本は死亡率が1.5倍
という結果に。

歯が残っていると医療費が少なくなる

残存歯数別年間医科診療費

平均年間医科診療費(万円/年)



例えば

0~4本残っている人⇒年間570,000円
20本以上残っている人⇒年間380,000円

その差/
年間 **190,000円**

治療例1





術前



術後



治療例2



治療前

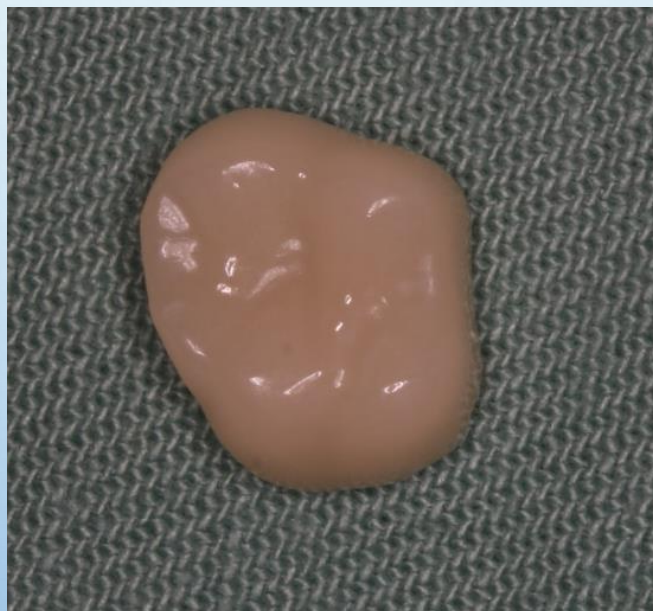


治療後



治療例3





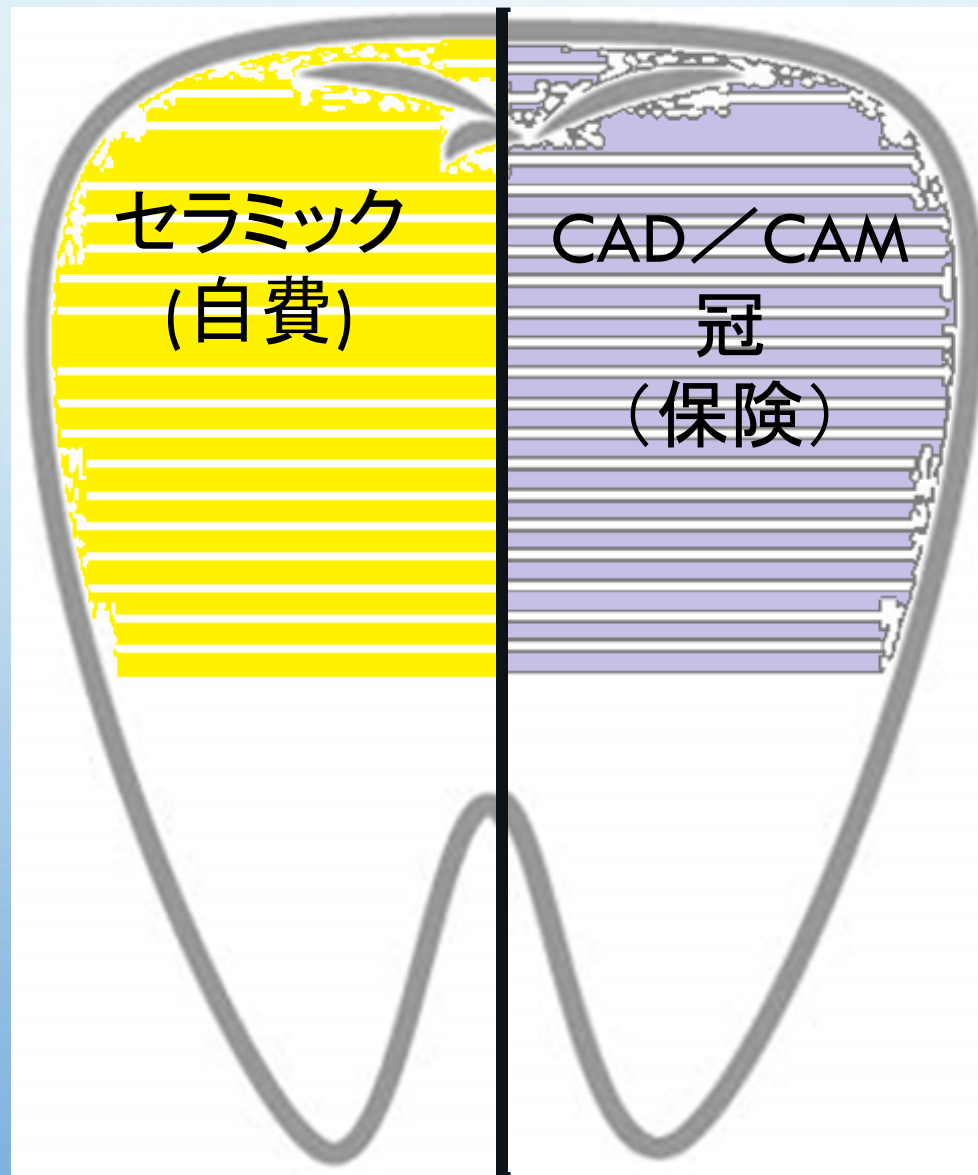
自費と保険の違い



プラーク(汚れ)が付きにくい



吸水性が低いので口臭の原因になりにくい！



プラーク(汚れ)が付きやすい



レジン(樹脂)なので吸水してしまい、口臭のもとになることも！